

いろいろなパワーが集結！！

『どうせやるなら 『ビッグ』なもの！』

「みの～れが誕生して15歳になりますね。4、5年生の頃だと思います。納場小学校に通っていた時に、みの～れが完成して学校から歩いて来たのを覚えています。みの～れってすごい所なんだよ。森のホールの音響が素晴らしいんだよと聞いたのも覚えてます」と小里さんは懐かしそうに話してくれました。

みの～れとの出会いを聞いてみると、「同級生に誘われて来てしまった(笑)。友人に誘われて来た時は当日のスタッフだけだったんですね。実際にさくらフェスに関わるのは2回目ですが、マタニティイコンサークル部門担当なんですね。あの広いスペースを少ない人数で準備するん

ですよ。いつ終わるんだろう?ついう不安もあります。どうせやるならビッグな物をつて考えて：完成した時の達成感があります。今年のテーマは『映画』。まだ準備が始まつたばかりですが、各部門ごとにどんなことをやろうかと話し合うことになっています。ビッグな物をとか、普段出来ない物をやるつていうのが年々膨らんで・・それをやつてしまふ人や、明らかに関わらないでじょうつていう人が集まつたり、友達が友達を呼び、親戚まで呼んでしまう(笑)。とにかく凄い!やろうって思つた物をみんなで考えてまとめてしまふのも、それを後押ししてくれる、みの～れの職員さんがいることも凄い!今年は第三者の意見も聞きたいなと思つて、初めての試みで創つていけたらいいなと思います。

会議に加わつてもらい、みんなで天気に負けないような企画を用意しようと思つて、さくらフェスにむけて、「今年は天気に負けないような企画を用意します。4月7日(土)は四季の里芝生の広場やみの～れにぜひ、遊びに来てください。桜の花とたくさんの方々が楽しめると思います」と爽やかな小里さん。

あけましておめでとうございます。素敵な出会いを皆さんに届けられるように頑張りますので今年もよろしくお願ひ致します。寒い中で、ろう細工のような淡い黄色のロウバイの花をつけました。優しい香りのロウバイに早く春が来ないかなうつて思いを寄せていました。今日は4月7日(土)に開催される小美玉市さくらフェスティバル2018の実行委員長で小美玉市手堤区にお住まいの小里直通さんを取材します。



さくらフェスティバル実行委員
こさと
小里 なおみち
直通さん

「今年のさくらフェスのテーマは『映画』。どんな風になるのか楽しみです♪」と話す小里さん。

みの～れと共に生活するスタイル
Minole Life
のすすめ